

国民年金被保険者実態調査（追納制度に関する実態調査） 調査票の記入の仕方「回答する際に留意いただきたい点」

問 3

~~~~~ 就業状況についてお伺いします ~~~~~

以下の設問では、令和8(2026)年3月末時点での働き方などについてお伺いします。

- ・記入日現在の状況ではありませんのでご注意ください。
- ・複数の事業所にお勤めの場合は、最も所定労働時間の多い事業所をひとつだけ選んでお答えください。
- ・派遣社員の方は派遣元の事業所についてお答えください。

問3 令和8(2026)年3月末時点のあなたの就業状況について、当てはまる番号に1つだけ○を付けてください。また、「1 自営業主（個人経営の店主や農業主など）」を選択された方は、さらに、フリーランスに該当するかどうかについて、「1 はい」、「2 いいえ」のいずれかの番号に○を付けてください。

|   |                     |                              |
|---|---------------------|------------------------------|
| 1 | 自営業主（個人経営の店主や農業主など） | フリーランスに該当しますか。<br>1 はい 2 いいえ |
| 2 | 家族従業者（自営業主の手伝い）     |                              |
| 3 | 正社員などフルタイムの方        |                              |
| 4 | パート・アルバイト           |                              |
| 5 | 臨時（日雇いや季節的業務など）     |                              |
| 6 | 働いていない              | 問5へ                          |

※フリーランスについて

自営業種のうち、実店舗がなく、雇人もいない場合をいいます。ただし、農林水産業に従事する方は該当しません。

「実店舗なし」については、専用の事務所・店舗を設けず、自宅の一部で小規模に事業を行う場合は「実店舗」に区分しないこととし、共有型のオープンスペースであるコワーキングスペースやネット上の店舗も実店舗としません。

「雇人なし」については、従業員を雇わず自分だけで又は自分と同居の親族だけで個人経営の事業を営んでいる者としてします。

※日雇いの場合、同一の事業所で1か月を超えて使用されるに至った方は、選択肢5ではなく、勤務実態に応じて選択肢3または4を選んでください。また、建設業等におけるいわゆる「一人親方」の場合でも、実際に雇用関係がある場合には、勤務実態に応じて選択肢3または4を選んでください。

「6 働いていない」以外を選択された方は問4へ

工場や商店などを個人で経営している方、農業や漁業に従事している方、開業医・弁護士・著述家・行商従業者などをいいます。  
ただし、建設業等におけるいわゆる「一人親方」の場合でも、実際に雇用関係がある場合は、選択肢3または4を選んでください。  
また、実態として自営業であったとしても、事業所が法人格を有する場合は選択肢3または4を選んでください。

家族の中に工場や商店などを個人経営している方がいて、その従業員として働いている方をいいます。  
実態として自営業であったとしても、その個人経営の事業所が法人格を有する場合は、勤務実態に応じて選択肢3または4を選んでください。

正社員や雇用者（会社などに雇われている方で非正規社員を含む）であって1日の所定労働時間、1か月の所定労働日数がおおむね一般社員に相当する方をいいます。

会社に雇用されている方で、  
①フルタイム（「3 正社員などフルタイムの方」に該当する方）でもなく  
②臨時（「5 臨時（日雇いや季節的業務など）」に該当する方）でもない  
方をいいます。登録社員や派遣社員で、フルタイムでない方も含みます。

「①2か月以内の期間を定めて雇い入れられる方（※）」「②日雇いの方」「③季節的業務に雇い入れられる方（清酒の製造など）」「④臨時的事業（博覧会など）で働く方」などをいいます。  
ただし、①の方であっても所定の期間を超えて使用されるに至った方、②の方であっても同一の事業所で1か月を超えて使用されるに至った方、③の方であっても当初から4か月を超えて使用される予定だった方、④の方であっても当初から6か月を超えて使用される予定だった方については、勤務実態に応じて選択肢3または4からを選んでください。

※雇用期間が2か月以内であっても当初定めた期間を超えて雇用期間が延長される見込みがある場合は選択肢3または4を選んでください。

現在の状況ではございません。

# 国民年金被保険者実態調査（追納制度に関する実態調査） 調査票の記入の仕方「回答する際に留意いただきたい点」

## 問6

自分で追納した場合だけでなく、**父母や配偶者など自分以外の方が追納保険料を負担した場合も**「1 追納したことがある」を選択してください。

**問6** あなたはこれまでに追納制度を利用したことがありますか。当てはまる番号1つに○を付けてください。

|   |           |        |
|---|-----------|--------|
| 1 | 追納したことがある | → 問7へ  |
| 2 | 追納したことはない | → 問10へ |